

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久 和

印省略

#### 第648回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

本講習会では、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、現場の生産性を高め、働き方改革を進めるためのi-Constructionの取り組み、AIやロボットなど新技術を活用した公共事業、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と工事施工における合理化と安全対策など、建設事業の実施にあたって特に重要な課題を取り上げることであります。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第648回建設技術講習会では、都市行政ではコンパクト・プラス・ネットワークの形成、都市のスポンジ化対策、スマート・プランニングの推進、歴史・景観まちづくり、地域交通とまちづくり、都市防災・減災、官民連携によるエリアマネジメントの推進など、河川行政では最新の河川行政施策、大規模氾濫に対する治水対策、地震・風水害対策、河川の維持管理、ICTを活用した河川管理・水防災、河川環境の保全、土砂災害対策などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石 久和  
印省略

## 第648回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。

本協会では、平成30年11月14日(水)～16日(金)、秋田市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、都市部門ではコンパクト・プラス・ネットワークの形成、都市のスポンジ化対策、スマート・プランニングの推進、歴史・景観まちづくり、地域交通とまちづくり、都市防災・減災、官民連携によるエリアマネジメントの推進などについて、河川部門では最新の河川行政施策、大規模氾濫に対する治水対策、地震・風水害対策、河川の維持管理、ICTを活用した河川管理・水防災、河川環境の保全、土砂災害対策などについて学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は秋田県・秋田市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
秋田県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
秋田県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
東北地区連合会管内の市町村に勤務*	18,400円	2,000円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

\*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

\*地区連合会管内の市町村は、政令市を除く

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※聴講のみの参加は可能です。 ※昼食の斡旋はありません。

※割引価格(2,000円)で参加の場合、取り消しはできません。

③現場研修料：7,900円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません。

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。  
※会場でのお支払い等のご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: [kensyu@zenken.com](mailto:kensyu@zenken.com)  
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F  
TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142  
口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ  
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数「648」をつけ加えて下さい。  
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成30年10月26日(金)必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

① 平成30年11月2日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
② 平成30年11月9日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。  
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は「全建CPD(継続教育)制度」及び「CPDS(予定)」の認定講習会です。  
【聴講/現場】全建：8単位/3単位、CPDS：(未定)

## 第648回建設技術講習会(都市行政の課題・河川行政の課題)日程 ～都市行政及び河川行政施策の最新情報と重要施策の具体の取り組み事例などを学ぶ～

(都市) コンパクト・プラス・ネットワークの形成、都市のスポンジ化対策、スマート・プランニングの推進、歴史・景観まちづくり、地域交通とまちづくり、都市防災・減災、官民連携によるエリアマネジメントの推進 等  
(河川) 最新の河川行政施策、大規模氾濫に対する治水対策、地震・風水害対策、河川の維持管理、ICTを活用した河川管理・水防災、河川環境の保全、土砂災害対策 等

会場 ……【合同/(2日)都市】秋田市文化会館(大ホール)  
【(2日)河川】 ” (大会議室)  
〒010-0951 秋田市山王7-3-1 TEL018-865-1191(代)

(1日目)	開場11:40	平成30年11月14日(水)【合同】大ホール	(敬称略)
12:40	あいさつ	秋田県知事	佐竹敬久
13:00		秋田市長 (一社)全日本建設技術協会 参事	穂積志実
13:00	まち・ひと・しごと創生のための都市行政の課題	京都府立大学 副学長	宗田好史
14:00			
14:10	激甚化する災害への備えについて	国土交通省水管理・国土保全局河川計画課	林 雄一郎
15:10		河川技術調整官	
15:20	【地域事業の紹介①】 雄物川における平成29年及び30年の出水と その対応	国土交通省東北地方整備局	岡本弘基
15:50		湯沢河川国道事務所 所長	
15:50	【地域事業の紹介②】 都市機能の集積による人口減少社会に適応した 住みよいまちづくり	大仙市企画部総合政策課 主査	小笠原潤
16:20		大仙市企画部広報広聴課 課長	富樫真司
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞ (18:00～19:30(予定))		レストラン プラッツ TEL018-883-4366 (秋田の地ビール「あくらビール」直営レストラン)	
(2日目)	開場 9:00	11月15日(木)【都市部門】大ホール	(敬称略)
9:40	立地適正化計画制度によるコンパクトなまちづくり ～コンパクト・プラス・ネットワークの形成～	国土交通省都市局都市計画課 課長補佐	山田大輔
10:40			
10:50	地域交通とまちづくりについて	国土交通省都市局街路交通施設課	川崎周太郎
11:50		街路交通施設企画室 課長補佐	
13:00	都市の防災・減災と復興事前準備について	国土交通省都市局都市安全課	荒井知己
14:00		都市防災対策企画室 課長補佐	
14:10	官民連携によるエリアマネジメント等支援の 取り組みについて	国土交通省都市局まちづくり推進課	鹿子木 靖
15:10		官民連携推進室 室長	
15:20	歴史・景観まちづくりについて	国土交通省都市局公園緑地・景観課	富所弘充
16:20		景観・歴史文化環境整備室 課長補佐	
16:20	閉会のあいさつ	秋田県建設技術協会 会長 (秋田県建設部河川砂防課 課長)	小野久喜
(2日目)	開場 9:00	11月15日(木)【河川部門】大会議室	(敬称略)
9:40	ダム事業の最近の取組について	国土交通省水管理・国土保全局治水課	豊口佳之
10:40		事業監理室 室長	
10:50	ICTを活用した河川管理の最新の取り組みにつ いて	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	笠井雅広
11:50		河川保全企画室 室長	
13:00	治水事業の最近の取組について	国土交通省水管理・国土保全局治水課	森久保 司
14:00		企画専門官	
14:10	土砂災害対策における最新の取組と課題	国土交通省水管理・国土保全局砂防部	國友 優
15:10		砂防計画課 砂防計画調整官	
15:20	水辺とまちの未来創造について	国土交通省水管理・国土保全局河川環境課	舟橋 弥生
16:20		河川環境保全調整官	
16:20	閉会のあいさつ	秋田市建設技術協会 会長 (秋田市上下水道局 理事)	金森久幸
(3日目)	集合 8:00～	11月16日(金)【現場研修】	(敬称略)

### 秋田駅東口駐車場(8:30)出発

- 秋田市中心市街地活性化基本計画(秋田版CCRC事業等)(下車説明) → 斉内川 流域治水対策河川事業(下車説明)
- 昼食(大仙市内) → 大曲通町地区第一種市街地再開発事業(下車説明)
- 雄物川河川激甚災害対策特別緊急事業(下車説明) → 秋田空港(15:30) / JR秋田駅(16:10) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建：8単位/3単位、CPDS：(未定)

## 第648回建設技術講習会 現場研修事業の概要

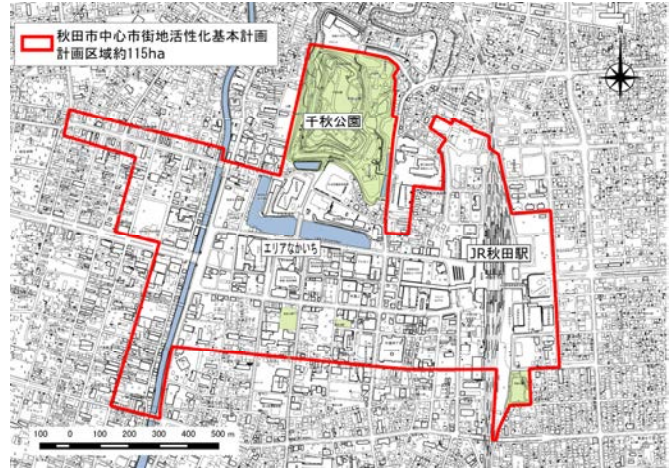
### 1. 秋田市中心市街地活性化基本計画（秋田版CCRC事業等） ..... 秋田市

秋田市では、平成20年7月に第1期目、平成29年4月に第2期目の中心市街地活性化基本計画を策定し、内閣総理大臣の認定を受けて中心市街地の活性化に取り組んでいるところです。

秋田版CCRC事業は基本計画の中で、活性化に向けた事業に位置づけられており、首都圏等からの移住による居住人口の増加を図るだけでなく、子育て支援施設やスポーツ施設等との連携により、多様な世代による新たな地域コミュニティの構築と居住者が街なかで活動することで、中心市街地のにぎわい創出と、健康・長寿の実現を図ることとしています。

秋田版CCRC事業は、本年3月に策定した「秋田市立地適正化計画」においても、誘導施策として位置づけられており、人口減少が進む中でのコンパクトシティ形成に向けた取組として、事業が進められているところです。

また、JR東日本秋田支社と秋田県、秋田市の三者により、地方創生に向けたコンパクトなまちづくりに関する連携協定が締結されており、「ノーザンステーションゲート秋田プロジェクト」として、秋田駅周辺の活性化に向けた官民連携の取組みも進められています。



### 2. 齊内川 流域治水対策河川事業 ..... 大仙市長野

齊内川は、秋田県と岩手県の県境に連なる奥羽山脈を水源とし、ほぼ東から西に向かって流下した後、大仙市長野地内で玉川に合流する一級河川です。

下流域には、小中学校等の公共施設、国道105号と道の駅「なかせん」、さらにはJR線等の重要施設が集積し、中仙地域の中心部となっています。



齊内川では、平成9年9月の豪雨により208戸（床上22戸、床下186戸）の家屋浸水被害が発生し、平成21年度から流域治水対策河川事業を進めています。

このような中、平成27年7月の豪雨により、JR橋梁上流部において既設堤防が破堤し、床上1戸、床下6戸の家屋浸水被害が発生しました。これを契機として、事業を推進すべく、ネックとなっていたJR橋梁の架け替え工事を平成29年度から着手しています。

なお、平成27年災害で破堤した箇所等については、河川災害関連事業により、平成29年度までに復旧を終えています。

### 3. 大曲通町地区第一種市街地再開発事業

..... 大仙市大曲通町

大曲通町地区は、大仙市の中心市街地にあり、そのなかでも公共公益施設が集積され、商店街など既成市街地が形成されているJR大曲駅西口側に位置しています。

事業区域は、デパートや複数の商業施設、公設ビルから成る北街区と、市道を挟み、総合病院がある南街区の2街区で構成され、JR大曲駅と連絡するバスターミナルが整備されており、主要な交通結節点となっていました。圏域の中核医療を担う総合病院の老朽化・狭隘化が顕著になっており、圏域住民が安心できる医療環境を整備するためには、移転改築が喫緊の課題となっていました。また、車社会の進展や消費者ニーズの多様化から郊外への市街地拡大が進行し、平成20年10月にはデパートが閉店するなど、中心市街地の衰退・空洞化が問題となっていました。

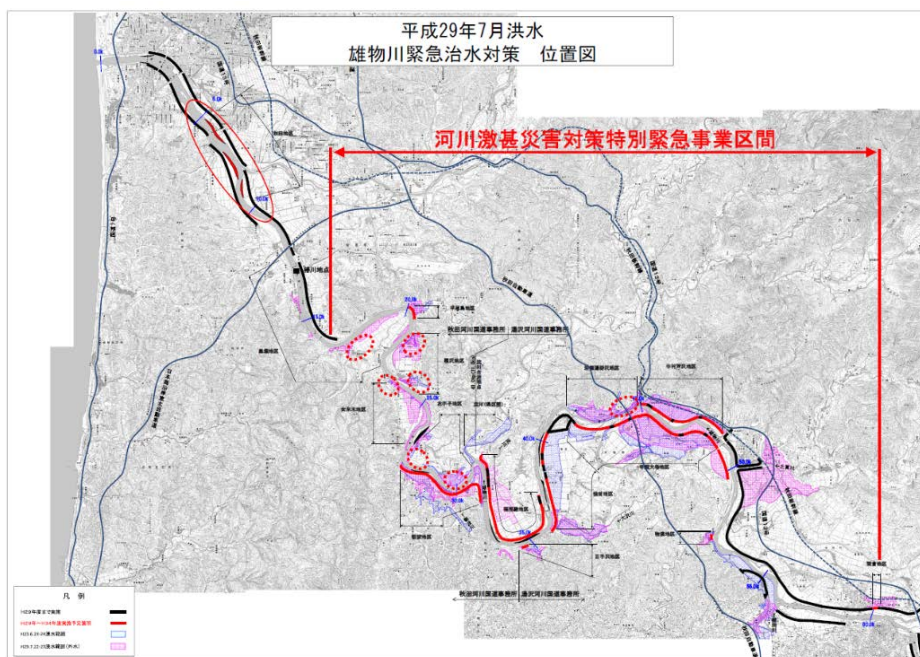


そこで、総合病院の移転先を空き大型小売店舗撤去後の敷地とすることにより、病院移転後の跡地問題の解消や空き大型小売店舗の利活用、インフラ整備済みの都市機能の活用などを総合的に解決できる手法として市街地再開発事業を選択し、まちなかにおける病院の建て替えを核とした「医療・福祉・健康・交通等」をキーワードとした持続可能なまちづくりを進めてきました。

### 4. 雄物川河川激甚災害対策特別緊急事業

..... 大仙市寺館～協和峰吉川

雄物川中流部においては、これまでも築堤を中心とした河川整備を順次進めていたが、平成29年7月洪水規模に対して氾濫による家屋浸水被害を早期に解消するため、平成29年9月に雄物川河川激甚災害対策特別緊急事業が採択され、平成34年度（2022年度）までのおおむね5カ年で堤防整備、輪中堤整備等を行っていき、秋田県による主要支川の緊急治水対策とあわせ、雄物川流域の治水安全度向上を目指している。



また、今回の洪水発生時には、ホットラインや緊急速報メールなど住民の避難行動につながる取組み、さらには緊急的な応急対策工事や被害状況調査など地域の建設業関係者との連携による対応も行っており、激特事業を中心としたハード整備とともに、住民避難を促すソフト対策の充実や地域の建設業関係者との連携による災害対応も不可欠と考えている。

## 第648回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には秋田市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328  
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄  
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前(前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### 斡旋する宿舎名、宿泊料

平成30年11月13日(火)、14日(水)、15日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
ドーマーイン秋田 秋田市中通2-3-1 TEL018-835-6777	シングル	40名	8,500円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

広域図



会場周辺詳細図



駅周辺詳細図



## 第648回建設技術講習会に参加の皆様へ！ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

**日時** : 平成30年11月14日(水) 18:00~19:30  
(第648回建設技術講習会 1日目講義終了後)

**場所** : レストラン 「プラッツ」  
(秋田の地ビール「あくらビール」直営レストラン)

**会費** : 2,000円(講習会受付時に徴収)

- ※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。
- ※この交流会は会費制です。
- ※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。
- ※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。
- ※開催場所・時間等が変更になる場合があります。その際は講習会場にてご案内いたします。
- ※服装については特に問いません。



### 【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- |   |          |
|---|----------|
| ・ 京都府立大学 副学長                            | 宗田 好史 講師 |
| ・ 国土交通省水管理・国土保全局河川計画課 河川技術調整官           | 林 雄一郎 講師 |
| ・ 国土交通省都市局都市計画課 課長補佐                    | 山田 大輔 講師 |
| ・ 国土交通省都市局公園緑地・景観課<br>景観・歴史文化環境整備室 課長補佐 | 富所 弘充 講師 |
| ・ 国土交通省水管理・国土保全局治水課事業監理室 室長             | 豊口 佳之 講師 |
| ・ 国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室 室長         | 笠井 雅広 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
  - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
  - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
  - ①講師との交流
  - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)
 

※都合により内容が変更になる場合があります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

2会場となりますので、部門別の欄も必ず記入してください。

平成30年 月 日

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 \_\_\_\_\_  
(特別・賛助会員名、会社名)

### 第648回建設技術講習会（都市行政の課題・河川行政の課題）申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			部門別		現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		(非 会 員 )	会 員	正会員 30 歳 未 満	都 市	河 川			予約日に○を 記入して下さい		
									11月 13日	14日	15日	
1												
2												
3												
4												
5												
6												
7												
8												
9												
10												
<b>聴講料</b> ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」 及び開催地区連合会管内の市町村(政令市除く)に勤務する「正会員」(賛助会員除く)								<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">             ↑              現場研修              の昼食は              不要の申し              出はできま              せん※           </div>		宿泊代金は、 ホテルチェックイン 時に全額お支払 いくください。  禁煙・喫煙の希望 がある場合には、 “○禁”、“○喫”の ように記入してくだ さい。		
<b>現場研修料</b> 名×7,900円＝ 円		<b>計</b> 円										

↓全建に振込

**【お申込み時の注意について】**

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

**【お申込みについて】**

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

**【変更・取り消し・追加方法について】**

電話での受付はいたしません。また、割引価格(2,000円)で参加の場合、キャンセルはできません。

本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。

取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

**【聴講時の昼食について】**

昼食の斡旋はありません。

**【現場研修時の昼食について】**

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。